

第19回研究大会 ポスター・セッション募集要項

グローバル・ガバナンス学会では、2026年5月の第19回研究大会においてポスター・セッションを開催します。これは、政治・経済・文化・宗教など国際社会のさまざまな分野の問題について、学生が学問的な探求に取り組む場を作ることにより、グローバル・ガバナンス研究の発展を目指すものです。下記の募集要項に従い、奮ってご応募ください。

グローバル・ガバナンス学会 企画委員会

記

テーマ：広義のグローバル・ガバナンス（国際政治、国際経済等を含む）に関するもの

報告の形式：1名の報告または複数名の共同報告

使用言語：日本語または英語

応募資格：グローバル・ガバナンス研究に関心のある学部生・大学院生（修士課程または博士前期課程のみ。博士後期課程は不可）。非会員も応募可。推薦者として、ゼミ・研究室の指導教員（学会員）1名の名前を応募用紙に記すこと。ただし、それが難しい場合は指導教員以外の学会員が推薦者となってもかまわない。

日時：2026年5月9日（土）の昼から夕方まで（設置作業は午前、撤収は夕方に行う）

会場：愛知大学（愛知県名古屋市）

書式・パネル：A0サイズで1枚。報告者が印刷して持参し、画びょう等で指定の場所に貼り付ける。特定の書式は設けないが、報告タイトルを中央上に、氏名・所属等を右上に記す。カラーでも白黒でもよい。

応募方法：応募用紙に必要事項を記入してメールで企画委員会に送付する（応募用紙は学会HPに掲載）。メールの件名は「グローバル・ガバナンス学会ポスター・セッション応募」とする。

送付先・問い合わせ先：kikaku【at】ml.globalgovernance.jp ※【at】を@に変える。

応募締切：2026年4月10日（金）必着

採否発表：4月下旬にメールで採否を発表する。

その他：当日の報告について審査委員が審査を行い、最優秀ポスターには奨励賞を贈呈する。

以上